



コンセプト

- 島の内外の人間わず集まれる、遊べる、チャレンジできる場所。
- チャレンジショップと宿泊施設を併設。集まった人や想いが混ざり合う。
- 飲食店経営者、クリエイター等が集まった『しまさとデザイン』が運営。

施設紹介

- チャレンジショップの店長は曜日ごとに代わる。土日に『島のごはん』を営業。
- チャレンジショップは誰でも挑戦できる。飲食、物販、展示等に利用。
- ホステル『島の宿』を併設。素泊まり式で、風呂やご飯は島内の店舗へ。





Q. チャレンジショップの出店例をお聞かせください。

正式オープン前は、週6日間の出店が決まっていたのですが、コロナの影響ですべてキャンセルとなりました。現在は店主の私が、土日限定で「島のごはん」を営業しております。

また、イベントとして、おばんざいとおにぎりとお酒の店を営業したり、パン屋さん、スイーツ屋さん、柑橘農家さん、アクセサリーの作家さんが集まった「小さな島マルシェ」を開催したり、島外の飲食店さんが因島へ出張出店して、店舗と地域コミュニティが交わる場を作っております。

Q. 宿泊施設の利用状況をお聞かせください。

あえて予約サイトに登録していない上、コロナの影響などにより稼働率はかなり低いです。しかし、SNSなどを通じての宿泊客や常連様も多く、基本、無人の宿泊施設ですが、宿泊者に、お店に遊びに来た地元住民との会話を楽しんで頂いております。

観光客にも宿泊を通して因島を楽しんでいただきたいですし、地元住民の方にも活用していただければと思っております。また、移住希望者の仮住まいの場としても利用してもらっております。

Q. 因島のいいところは何ですか。

たくさんありますが、あえて言えば「人」です。輪に入ってきた人を大切に作る和があるところが好きです。

Q. たくま商店をきっかけとして、尾道市へ「移住・定住をしたい」と思われたお客様はいらっしゃいましたか。

お店をきっかけに移住したい、定住したいと思った方はたくさんいるかと思えます。実際、移住を考えていて、たくま商店で働きながら生活していきたい、因島に移住したいんだけど…などの相談の連絡もありますので、移住したい方、実際に移住してきた方、私の3者でWEBでご相談を受けたりすることもあります。

また、現在、たくま商店には移住されてきた方が仮住まいしており、自分の理想の未来に向かっていく方もいらっしゃいます。今後も、そういった方のお役にたてればと思っております。





フォトビュー





フォトビュー



※写真は新型コロナウイルス感染症拡大前に撮影したものです。





フォトビュー

